

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG 作業週間 2025 からのニュース -論文募集を開始

注：原文（英文）をご覧になる場合は、[ブラウザでニュースレターにアクセスしてください](#)
。

[FIG 作業週間 2025 - Locate25](#)

会議：2025年4月7日～9日

FIG 総会：2025年4月6日、10日

プレイベントとツアー：2025年4月4日～5日

オーストラリア、ブリスベン

関係者の皆様へ

FIG とオーストラリア地理空間審議会（GCA）は、2025年4月6日～10日にオーストラリアのブリスベンで開催される FIG 作業週間 2025 の論文募集を開始したことをお知らせいたします。

FIG 作業週間は、オーストラリア国内でのイベントである Locate25 と併催され、国際的、国内的な測量、地理空間、評価、及び関連する専門家がチームを組み、つながり、学び、協力するまたとない機会となります。

このイベントでは、70を超える技術セッション、インタラクティブなワークショップ、そして地理空間技術の最新の進歩を紹介する総合的な展示が行われます。

来年のテーマは「協力、革新、強靱性」： デジタル世代の支援（Championing a Digital Generation）」-です。近年、業界は変革の波にさらされており、持続可能性を推進しながら価値を提供する方法を再定義することが求められています。

そのため、FIG 作業週間 2025+Locate25 では、FIG の10の分科会、タスクフォース、ネットワーク、常設機関にわたる、多分野にまたがるセッションが予定されています。この会議では、私たちの未来を形作る政治、経済、社会、技術のトレンドに関する基礎的な問題を取り上げます。私たちは、この分野の進化する状況を反映した、分野横断的な性質の投稿を奨励しています。

地理空間／測量／水路／建設／評価など、あらゆる分野にわたる査読論文および一般／非査読論文の要旨を募集します。トピックは以下の通りです（ただし、これらに限定されるものではありません）：

- 専門職と SDGs：持続可能な開発目標の達成に業界がどのように貢献するか。
- 気候コンパス：業界の取り組みを通じて、気候変動への対応と強靭性を構築する。
- 国際的な動向と将来の地理空間情報エコシステム：技術の進歩と地理空間実務へのグローバルな影響を探る。
- 進化する多様性と 包摂：新世代の専門家を育成し、業界全体の包摂性を確保する。

技術プログラムに参加しませんか

提出期限：

査読付き要旨と論文全文：2024 年 12 月 1 日

一般/査読なし要旨：2024 年 12 月 19 日

詳細および投稿のガイドラインについては、[こちら](#)をクリックしてください。

[論文要旨を投稿しましょう](#)

詳細は FIG 作業週間ウェブサイト www.fig.net/fig2025 をご覧ください。

#FIG #FIGSurveyor #FIGWorkingWeek

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026 年 5 月 24 日～29 日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027 年 5 月 23 日～27 日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う：2028 年 6 月 24 日～28 日